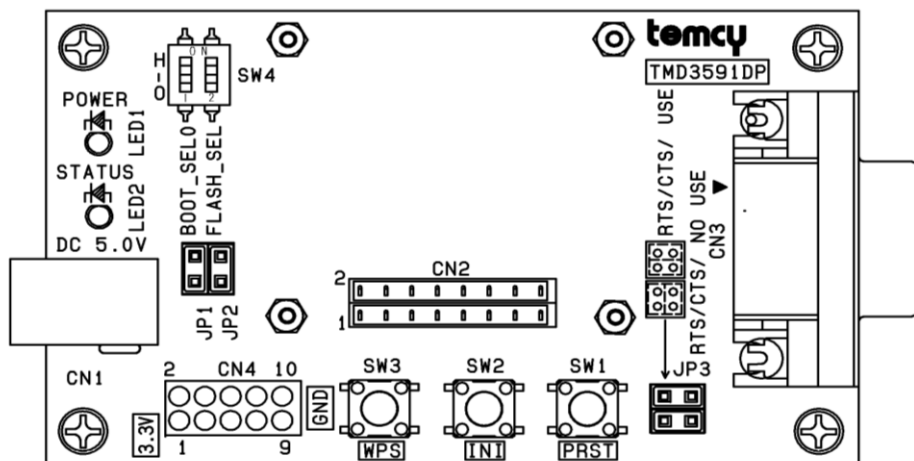


1. 「TMD3591DP」端子機能一覧



●CN1 : DCジャック 入力電圧 : DC5V ±5%
 適合プラグタイプ : φ5.5×2.1 センタープラス

●CN2 : ホスト・インターフェース用 2.54mmピッチ 16PIN (8×2)

端子番号	端子名	I/O	機能	備考
1	VCC	—	電源端子	DC3.3V
2	VCC	—	電源端子	DC3.3V
3	PRST	I	パワーオンリセット	0 : リセット 1 : 通常
4	GPIO0	I/O	汎用入出力 0	
5	GPIO1	I/O	汎用入出力 1	
6	GPIO2	I/O	汎用入出力 2	
7	GPIO6	I/O	汎用入出力 6	
8	M_ANA	AI/O	アナログモニタ端子	デバッグ用
9	FLASH_SEL	I	フラッシュ領域選択	0 : 領域0 1 : 領域1
10	BOOT_SEL_0	I	起動モード選択	0 : FLASH 1 : UART
11	UART_RXD	I	UART受信データ	
12	UART_TXD	O	UART送信データ	
13	SDDATA1	I/O	SDIOデータ 1	
14	SDDATA0	I/O	SDIOデータ 0	
15	GND	—	GND端子	
16	GND	—	GND端子	

●CN3 : RS-232C用コネクタ Dsub9PIN(メス)

端子番号	端子名	I/O	機能	備考
1	N. C.	—	—	
2	TXD	O	データ送信端子	
3	RXD	I	データ受信端子	
4	DSR	I	DSR信号入力端子	※基板上で6番「DTR」と接続
5	GND	—	GND端子	
6	DTR	O	DTR信号出力端子	※基板上で4番「DSR」と接続
7	CTS	I	CTS信号入力端子	
8	RTS	O	RTS信号出力端子	
9	N. C.	—	—	

※「I/O」は、TMD3591DP側から見た方向

制定	2011年 09月 26日	TMD3591DP基板	摘
改訂	年 月 日		
実施	2011年 09月 26日		要

●CN4 : 外部拡張用 2.54mmピッチ 10PIN (5×2)

端子番号	端子名	I/O	機能	備考
1	VCC	—	電源端子	DC3.3V
2	GPIO0	I/O	汎用入出力 0	
3	GPIO1	I/O	汎用入出力 1	
4	GPIO6	I/O	汎用入出力 6	
5	M.ANA	A/I/O	アナログモニタ端子	デバッグ用
6	PRST	I	パワーオンリセット	基板上で4.7kΩプルアップ
7	STATUS	O	外部STATUS LED	※1
8	POWER	O	外部POWER LED	※2
9	GND	—	GND端子	
10	GND	—	GND端子	

※1 この端子は、外部にSTATUS_LEDを拡張するためのものです。LEDを接続する際は、LEDのアノードをこの端子に、カソードをGNDに接続してください。

基板内部では、BP3591のGPIO2から1kΩの抵抗を介して接続されています。
(外部接続するLEDは、'高輝度タイプ'をご使用ください。)

また、「JP2」を介して「LED2」と並列で接続されておりますので、外部にLEDを接続する際は、「JP2」を開放状態にしてください。

※2 この端子は、外部にPOWER_LEDを拡張するためのものです。LEDを接続する際は、LEDのアノードをこの端子に、カソードをGNDに接続してください。

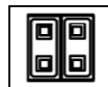
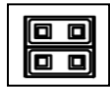
基板内部では、DC3.3Vから1kΩの抵抗を介して接続されています。
(外部接続するLEDは、'高輝度タイプ'をご使用ください。)

また、「JP1」を介して「LED1」と並列で接続されておりますので、外部にLEDを接続する際は、「JP1」を開放状態にしてください。

- JP1 : POWER_LED接続ジャンパ
 基板上「LED1」を使用する場合 . . . 短絡
 外部にLEDを接続する場合 . . . 開放

- JP2 : STATUS_LED接続ジャンパ
 基板上「LED2」を使用する場合 . . . 短絡
 外部にLEDを接続する場合 . . . 開放

- JP3 : RTS信号/CTS信号 使用切替ジャンパ
 「使用する」場合の設定 「使用しない」場合の設定



- SW1 : 「PRST」スイッチ
 「BP3591」がパワーオンリセット状態となります。

- SW2 : 「INI」スイッチ
 電源投入時に3秒以上ボタンが押下されていれば設定値をデフォルト値に戻して保存します。設定初期化後、イニシャルモードが起動します。

- SW3 : 「WPS」スイッチ
 イニシャルモード以外の状態で3秒以上スイッチが押下されていればWPS（プッシュボタン方式）を開始します。
 (インフラストラクチャモードになり、一度無線LANが切断されます)
 本ボタンでWPSを開始するとDHCPによるIPアドレス取得設定となります。
 固定IP設定のままWPSを開始する場合は、本ボタンと同時に「INI」スイッチを押し続ける必要があります。

- SW4 : 機能選択ディップスイッチ

端子番号	端子名	機能	OFF時	ON時
1	BOOT_SEL0	起動モード選択	FLASH	UART
2	FLASH_SEL	FLASH領域選択	領域0	領域1

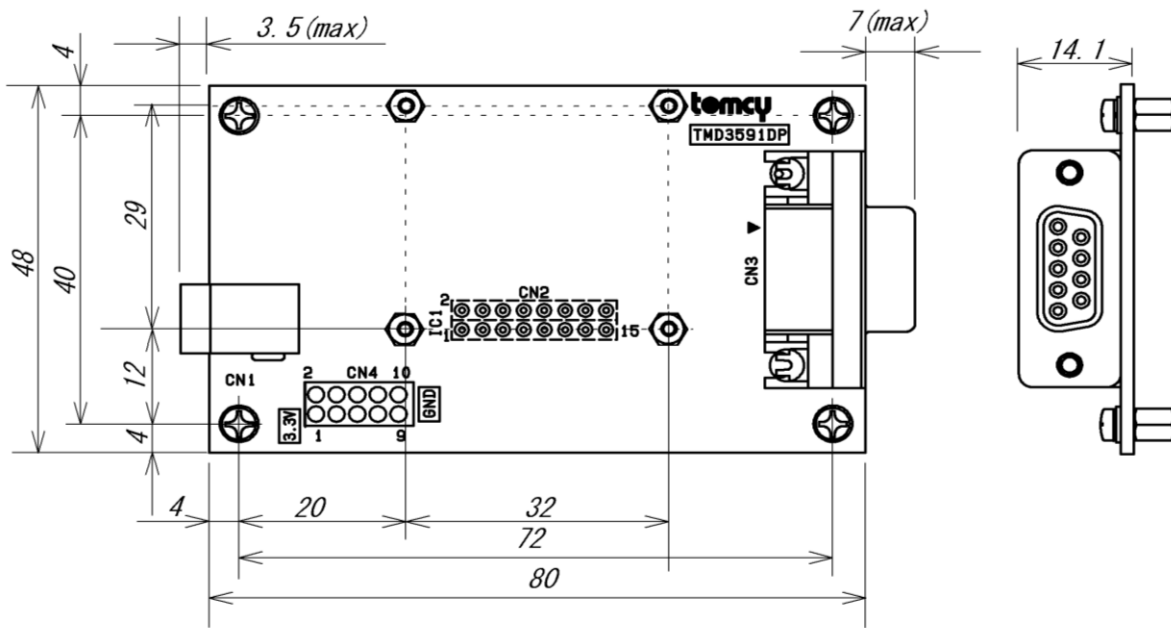
承認	検印	作成	東亜無線電機株式会社	分類番号	/
----	----	----	------------	------	---

制定	2011年 09月 26日
改訂	年 月 日
実施	2011年 09月 26日

TMD3591DP基板

摘	
要	

2. 「TMD3591DP」外形寸法図



[unit]:mm

承認	検印	作成	東亜無線電機株式会社	分類番号	/
----	----	----	------------	------	---

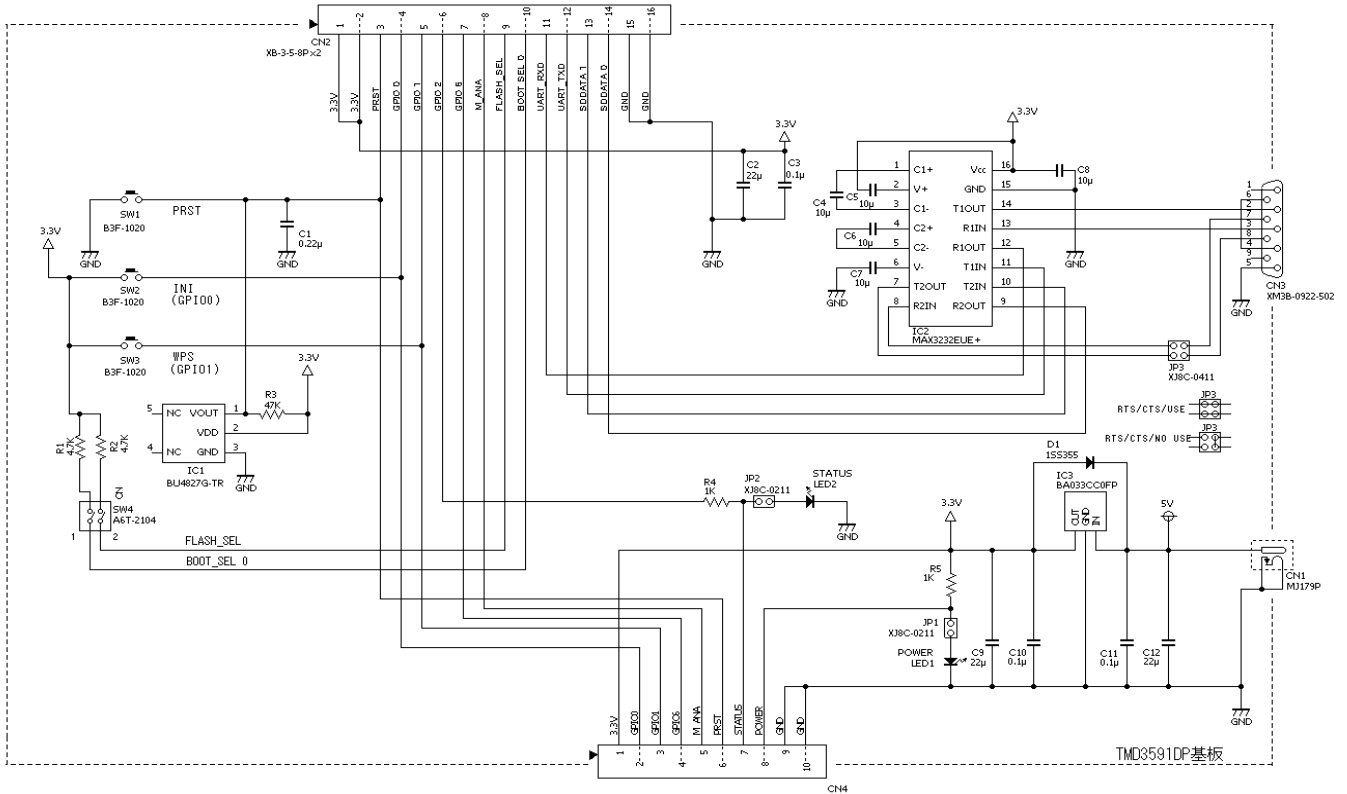
制定	2011年 09月 26日
改訂	年 月 日
実施	2011年 09月 26日

TMD3591DP基板

摘要

3. 「TMD3591DP」回路図

「TMD3591DP」の回路図は以下の通りです。
「TMD3591AD」とは、CN2で接続します。



※回路図に掲載されている部品は、予告なく相当品に変更される場合があります。
予めご了承ください。

承認	検印	作成	東亜無線電機株式会社	分類番号
----	----	----	------------	------